



## 第53回 埼玉県消費者大会

自ら考え行動する消費者になろう ～平和で安心して暮らせる社会へ～

TOP NEWS

10/12  
Thu.

### 第53回埼玉県消費者大会

## ささやかでちょっとした努力がみんなの幸せに

「自ら考え行動する消費者になろう～平和で安心して暮らせる社会へ～」を大会スローガンに、第53回埼玉県消費者大会が埼玉会館で開催され、延べ1,000人が参加。開会前には、実行委員会団体の活動紹介の映像を音楽に合わせて上映。上田清司埼玉県知事の来賓挨拶、記念講演は、藻谷浩介さん(日本総合研究所調査部主席研究員)が「日本経済と格差社会」と題しお話されました。午後は、4つの分科会で、学習と交流をしました。



講演する藻谷浩介さん



分科会での学習



実行委員会団体の活動紹介を展示



11/11-12  
Sat. Sun.

### 2017彩の国食と農林業ドリームフェスタ 県内生協の活動等を紹介

2017彩の国食と農林業ドリームフェスタ(彩の国食と農林業の祭典実行委員会主催)が所沢航空記念公園広場(所沢市)で開催されました。コープみらい、パルシステム埼玉、生活クラブ生協、医療生協さいたま、さいたま高齢協の5生協と埼玉県生協連が出展、消費者被害防止クイズ、コープ商品の試食、脳トレ・体力チェック等をおこないました。



11/24  
Fri.

### 平成29年度埼玉県消費生活功労者表彰 生協から3人が受賞

消費者保護等への長年の功績を称えるための消費生活功労者表彰式が埼玉県知事公館でおこなわれ、生協役職員(消費者団体を含む)20人が表彰されました。県域消費者団体を代表して新日本婦人の会埼玉県本部加藤会長が上田県知事より表彰状を授与されました。また、知事より「消費者保護等のために様々な分野での活動と運動にお力添えを」との挨拶がありました。



11/16  
Thu.

### 埼玉県生協役職員等研修委託事業 協同組合の父 賀川豊彦の考え方と実践を学習

浦和コミュニティセンターにて、刈谷雅夫氏(賀川豊彦記念松沢資料館 嘱託講師)を迎え、「持続可能な社会へ(SDGs):先駆者賀川豊彦から学ぶ!」をテーマに、役職員等研修委託事業を開催。日本生協連初代会長でもあり、日本における協同組合の父である賀川豊彦の考え方と実践してきたことを学び、持続可能な社会づくりについて考えました。



11/17  
Fri.

### 2017さよなら原発埼玉県民集会実行委員会 再生可能エネルギーへの転換をアピール

「2017さよなら原発埼玉県民集会」を埼玉会館で開催し、550人が参加。河合弘之氏(弁護士・脱原発弁護団全国連絡会代表)より「原発差し止め訴訟と世界のエネルギー事情」、武藤類子さん(福島原発訴訟団団長)より「ようやく始まった刑事裁判と福島の今」、河井加緒理さんより「原発事故からの埼玉での避難生活」をテーマに講演・報告がありました。



11/29  
Wed.

### 埼玉県消費者被害防止サポーター活動推進事業 サポーター活動充実へフォローアップ研修

彩の国くらしプラザにて、消費者被害防止サポーターを対象に第2回全体フォローアップ研修会を開催し17人が参加。午前中は、埼玉県内と埼玉県消費生活支援センターの消費生活相談状況や仕組みを学習、また悪質商法被害防止を参加型ゾーンで体験しました。午後は、製品事故事例やテスト室の見学をおこないました。



## 会員生協の取り組み

# 広がる県内生協の 多彩な活動

### コープみらい

#### 「コープみらいフェスタinスーパーアリーナ」を開催しました

11月5日(日)、さいたまスーパーアリーナで「医療生協さいたま健康フェスタ」、「さいたまTHE(地)スイーツフェア」、「国際フェア2017」と同時開催し、約4万5千人の組合員・県民の皆さんをはじめ、上田清司埼玉県知事にも来場いただきました。会場では180を超える団体が出展し、コープみらいは、取引先約70社による試食・販売、食育体験企画、事業や組合員の取り組みや、地域の団体と連携したくらしの取り組みの紹介、ステージなどをお楽しみいただきました。



### 生活クラブ生協

#### リフレッシュツアーIN名栗げんきプラザ

生活クラブでは継続的な東日本大震災支援活動の一環として、福島の子供たちのためのリフレッシュツアーを2012年から(2016年からは栃木の子供たちも参加)実施しています。今年は11月3日(金)～5日(日)に「名栗げんきプラザ」で実施。17名の子供が参加しました。原発事故から7年を迎えようとしています。一時でも子供たちが保養することができる機会を継続していくことが今まで以上に求められているように感じました。



森のQ太郎ゲーム



「あそ棒パン」づくり

### パルシステム埼玉

#### 北部エリア初！商品展示会2017開催

10月19日(木)、パルシステム埼玉は2017年度商品展示会(第1弾)を、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場屋内施設にて開催しました。当日は、292名の組合員とご家族、友人が参加しました。商品展示会は、展示や試食を交えながら商品へのこだわりや安全・安心の取り組みをメーカーから直接聞くことができる貴重な機会です。会場には28のメーカーが出展し、5体のマスコットキャラクターたちが来場者を歓迎しました。



コープみらいの組合員が地域での多彩な取り組みをお知らせしました



### さいたま住宅生協

#### 西部地区総代懇談会を開催

10月29日(日)、台風22号の接近で大雨が降る中、川越市内で西部地区総代懇談会を開催しました。懇談会の目的は、住宅生協をもっと身近に感じていただくこと、知っていただけて広めていただくこと、そして利用を拡大していただきたいことなど、創立25周年を機に初めての取り組みでした。参加した総代から、住宅生協をもっと知ってもらうための提案や、住宅生協は住まいに関してならどんな仕事も相談もできるのかなどの質問や意見が多数出されました。これから県内ブロックで開催していく予定です。



### 医療生協さいたま

#### 第7回健康フェスタを開催しました

11月5日(日)、さいたまスーパーアリーナで、7回目の健康フェスタを開催しました。これは、生活協同組合コープみらい、埼玉県物産観光協会、埼玉県国際交流協会の各イベントと同時開催で、全体で45,000人が来場しました。医療生協さいたまのブースでは、血管年齢・肌年齢・脳年齢のチェックやスピードタッチが好評で、子どもは「なりきりナース」や救急車体験などを楽しんでいました。多くの方に医療生協さいたまの活動にふれていただきました。

### 子どものその保育生協

#### おまつりの楽しみになった ポップコーン販売

11月18日(土)、伝承遊びの行事「親子そのまつり」が行われました。小雨がぱらつく寒い一日でしたが、割り箸でっぼうやぶんぶんどま、ゴム段縄跳び、缶ぼっくりなど楽しい遊びを親子で楽しみました。理事会では、ポップコーンとジュース・アイスの販売を担当。慣れないポップコーン機械に苦労しましたが、出来上がった塩バター味のポップコーンは、長い行列ができるほど好評でした。



### 十文字学園生協

#### 学園祭「桐華祭」にて平和展を実施しました

十文字学園では毎年10月に学園祭『桐華祭』が行われ、今年も10月28日(土)・29日(日)の2日間開催されました。今年は台風接近による悪天候でしたが、大勢の来場者がありました。十文字学園生協では毎年「平和展」を実施し、広島・長崎の原爆を描いたイラストや写真の展示、平和に関するクイズ、『PeaceNow! 広島』に参加した学生委員のレポートポスターの展示を行っています。平和について、世代を問わず、考え・話し合っていたく機会になりました。

